

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	1200	医薬品衛生材料費	会計	03	国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)
基本施策	1	10万人市民の健康維持する	款	02	医薬費
			項	01	医薬費
			目	03	医薬品衛生材料費
担当部課名	健康福祉部健康保険課		細目	101	医薬品衛生材料費
作成者氏名	内田 秀弘	連絡先	細々目	01	医薬品衛生材料費
		22-9659			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	診療施設利用者	成果(どうなるのか)	特に高齢者の利用が多いため、診療所内で受診者に投与することで遠くまで行かず薬をもらえるため利便の向上になっている
	本年度事業内容	診療施設に於ける医薬品を、受診者に投与するため管理運営した		
根拠法令・要綱等 健康保険法				

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.4	0.4	0.4
	人件費合計(A)	2,880	2,880	2,880
②支出内訳(千円)	事業費(B)	57,132	61,236	55,910
	委託料	120	156	156
	医薬材料費	57,012	61,080	55,754
	その他			
合計(A+B)		60,012	64,116	58,790
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受診収入	57,132	61,236	60,060
	受益者負担			
一般財源	2,880	2,880	-1,270	
上記①～③に関する特記事項				
臨時職員 0.8人				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
医薬材料費	千円	57,012	55,754	55,754			

情勢の変化及び事業の改善点等

使用期限が過ぎて不要とならないように等、医薬品の管理を厳重に行っている。

評価	達成度	4	診療所内で受診者に投与することで遠くまで行かず薬をもらえるため利便の向上になっている
	効率性	4	